

入 札 保 証 金 説 明 書

入札保証金について

1 入札保証金の額

見積る契約金額の 100 分の 5 以上の金額を納付すること。納付の方法は 4 による。

2 入札保証金の還付

入札保証金は入札終了後に還付する。ただし、落札者の入札保証金は、納付すべき契約保証金の全額又は一部に充当する。

3 入札保証金の免除

次の(1)又は(2)のいずれかに該当するときは、入札保証金の納付が免除される。

- (1) 保険会社との間に沖縄県を被保険者とする入札保証保険契約を締結し、その証書を令和 8 年 8 月 13 日（木曜日）午後 5 時までに提出した場合
- (2) 国（独立行政法人、公社及び公団を含む。以下同じ。）又は地方公共団体と種類及び規模をほぼ同じくする契約を締結した実績を有し、これらのうち、過去 2 箇年の間に履行期限が到来した 2 以上の契約を全て誠実に履行したことを国又は沖縄県若しくは沖縄県以外の地方公共団体が証明する書類（様式第 1 号）を令和 8 年 8 月 13 日（木曜日）午後 5 時までに提出した場合

※ 「過去 2 箇年の間」とは、本件入札実施日を基準として過去 2 箇年です。
したがって、令和 6 年 8 月 15 日以降から令和 8 年 8 月 14 日までに契約期間が満了しているものが対象となります。

※ 現金及び小切手で入札保証金が納付された場合、手続きが複雑になる上、取り扱いに配慮が必要となりますので、可能な限り「3. 入札保証金の免除」の手続きをとって下さるようご協力をお願いします。

現金及び小切手で納付する場合、事前に情報基盤整備課へ連絡をお願いします。

4 小切手で納付する場合

納 付 方 法	下記の場所へ直接持参し、企画部企画調整課が発行する保管証と引き替える。
納 付 場 所	沖縄県庁舎 7 階 企画部企画調整課
納 付 期 間	令和 8 年 8 月 13 日（木曜日） 午後 5 時まで
還 付 方 法	入札終了後、即日に還付。領収書に記名・押印のこと。（落札者以外）

5 現金で納付する場合

納 付 方 法	(1)「債権・債務者登録申出書」に必要事項を記入し、情報基盤整備課へ提出する。 (2)「債権・債務者登録申出書」に基づき納付書を発行しますので、下記納付場所において納付し、領収書の写しを情報基盤整備課に提示する。
納 付 場 所	沖縄県出納事務局会計課のホームページ「沖縄県公金収納取扱金融機関」による https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/suito/kaikei/kokuhi/koukintoriatukai.html
納 付 期 間	令和8年8月13日（木曜日）午後5時まで
還 付 方 法	入札終了後、約20日後に登録した口座へ振り込む。（落札者以外）

6 入札保証金に代わる担保（事前に契約担当者と相談すること。）

入札保証金は4又は5の方法以外に、次に定める担保の提供をもって代えることができる。
この場合、入札参加確認申請時に企画部情報基盤整備課の担当へ事前に照会すること。

(1) 国債及び地方債

担保の価値：額面金額又は登録金額

(2) 政府の保証する証券

担保の価値：額面金額又は登録金額（発行価額が額面金額又は登録金額と異なるときは発行価値）
の8割に相当する額

(3) 銀行又は契約担当者が確実と認める金融機関が振り出し、又は支払保証をした小切手

担保の価値：小切手金額

(4) 銀行又は契約担当者が確実と認める金融機関が引き受け、又は保証若しくは裏書きをした手形

担保の価値：手形金額（その手形の満期の日が当該手形を提供した日の1月後にあるときは、提供した日の翌日から満期の日までの期間に応じて当該手形金額を一般の金融市場における手形の割引率によって割り引いた金額）

(5) 郵便為替証書及び定期預金債権

担保の価値：当該債権証書に記載された債権金額（定期預金債権にあつては、当該債権に質権を設定し、当該債権に係る証書及び当該債権に係る債務者である銀行又は契約担当者が確実と認める金融機関の承諾を証する確定日付のある書面を提出すること。

(6) 契約担当者が確実と認める社債

担保の価値：額面金額又は登録金額（発行価額が額面金額又は登録金額と異なるときは発行価値）
の8割に相当する額

(7) 契約担当者が確実と認める金融機関の保証

担保の価値：保証金額

6 その他

上記の各種手続に関する受付時間は、指定がある場合を除き、午前9時から午後5時までとする。

証 明 書

(会 社 名)

(代表者氏名)

印

下記とおり完了したことを証明願います。

完了年月日	業 務 名	契 約 金 額
		円

上記の業務について契約を締結し、すべて誠実に履行したことを証明します。

令和 年 月 日

国・地方公共団体名

代 表 者 氏 名

印

証 明 書

(会 社 名) 情報政策(株)

(代表者氏名) 情報 太郎 印

下記とおり完了したことを証明願います。

完了年月日	業 務 名	契 約 金 額
R6年 月 日	〇〇〇〇業務	円
R7年 月 日	〇〇〇〇業務	円

上記の業務について契約を締結し、すべて誠実に履行したことを証明します。

令和 年 月 日

国・地方公共団体名 〇 〇 県

代 表 者 氏 名 〇〇県知事 〇 〇 〇 〇 印

- (1) 令和6年8月15日から令和8年8月14日の間に契約期間が満了しているものに限ります。
- (2) 業務名については、今回入札の業務と同種であることが確認できるようにしてください。
同種であることが確認できるように、契約書・仕様書の写しも添付してください。
- (3) 同規模の契約か確認できるように、金額を必ず記入してください。
- (4) 発注者については、地方公共団体又は国(独立行政法人、公社及び公団を含む)に限ります。
- (5) 2つ以上の証明を提出してください。

債権・債務者登録申出書(新規・変更・追加)

1枚目

- ・この申出書は、沖縄県から支払を受ける方又は沖縄県に納付をする方の情報を沖縄県財務会計システムに登録するために使用します。
- ・該当する項目に☑をお願いします。
- ・本件に関するお問い合わせは、提出の依頼元の部署へお願いします。
- ・口座情報を記入する場合は、通帳の写しも添付してください。(表紙及び中面のカナ書)

住所 電話番号	〒		電話番号		
法人名	フリガナ)				※個人の場合は空欄。 個人事業主は屋号を 記入する。
氏名	フリガナ)				※法人の場合は代表 者の役職名を、個人事 業主の場合は氏名を 記入する。

い。 この 枠内 は、 口座 振替 払を 受ける 場合に ご記入 くださ	用途区分 (1つ選択)	☐ 通常 ☐ 工事前金払用 ☐ 資金前渡用										☐ 新規 ☐ 変更 ☐ 追加	
	口座情報	金融機関 /支店					☐ 銀行 ☐ 農協 ☐ 労金			支店 出張所			
		預金種別	☐ 普通預金		☐ 当座預金		☐ 別段預金						
		口座番号								※右詰とし、左の空白には0を 記載してください。			
		口座名義	※通帳中面の記載(カタカナ又はアルファベット)のとおりに記入してください。濁音は一字と します。										
通帳写し	☐ 通帳の写し(表紙及び中面のカタカナ書)を添付した。												

留意事項	・最終使用年から5年度を経過したとき又は業務の性質等により、再度の提出をお願いする場 合がございますのでご了承ください。 ・沖縄県財務会計システムから発行する納付書等は、お名前がカタカナで印字される場合が ありますのでご了承ください。
------	---

上記のとおり申し出ます。

令和 年 月 日

沖縄県知事 殿

申出者

法人名	※個人の場合は空欄。個人事業主は屋号を記入する。
氏名	※法人の場合は代表者の職・氏名を記入すること。

法人の場合 担当者職・氏名		担当者 連絡先	
------------------	--	------------	--

沖縄県使用欄		本申請書の2枚目の有無 ☐ 有 ☐ 無	
受領所属		☐ 一般債権債務者 ☐ 特定債権債務者 ☐ 一時債権者	☐ 公共団体 ☐ 職指定の資金前渡職員 ☐ 非常勤(会計年度任用職員)
入力所属			

債権・債務者登録申出書(新規・変更・追加)

※2枚目(当用紙)は口座の用途区分で、通常と工事前金払用を同時に申し出る場合などにご記入ください。

令和 年 月 日

法人名

氏名

い。 この 枠内は、 口座振 替払を 受ける 場合に ご記入 くださ	用途区分 (1つ選択)	☐ 通常 ☐ 工事前金払用 ☐ 資金前渡用											
	口座情報	金融機関 /支店						☐ 銀行 ☐ 農協 ☐ 労金				支店 出張所	
		預金種別	☐ 普通預金			☐ 当座預金			☐ 別段預金				
		口座番号							※右詰とし、左の空白には0を 記載してください。				
		口座名義	※通帳中面の記載(カタカナ又はアルファベット)のとおりに記入してください。濁音は一字と します。										
通帳写し	☐ 通帳の写し(表紙及び中面のカタカナ書)を添付した。												

☐ 新規
☐ 変更
☐ 追加